

川合地区社会福祉協議会総会

4月22日(月)午後7時から、川合まちづくりセンターで川合地区社会福祉協議会の総会を開催しました。先に開催された、理事会の議題に沿って議事を進め、提案した議題は何れも賛成により全て可決しました。令和6年度も、川合町の福祉充実のために邁進していきます。



川合地区社会福祉協議会

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり② 伊藤静徳

川合神社周辺遺跡

3月2日、川合神社周辺遺跡の現地説明会が開催され、大田市内外から200人近くの方が参加しました。

国道375号線、三瓶方面に曲がらずにさらに少し南下すると西側に小さな盛り土があり、その陰に川合神社があります。川合神社は物部神社の境外社で「川合神社」と彫り込んだ石碑があるだけです。しかし以前は小さな鳥居があったそうです。

川合地区の圃場整備工事で掘削される場所について、大田市教育委員会が発掘調査を始め、調査対象となった区域は約1ヘクタールあり、遺跡全体としてはその数倍はあったと推定されます。3月末で調査は終了し、その後は農地として利用されます。遺跡の時代は、飛鳥、奈良時代を中心として、古くは縄文時代から新しくは鎌倉、室町時代に至ります。

遺跡の主体であった時代は飛鳥時代と奈良時代後半です。古代の建物では丸い形をした硯、円面硯(えんめんけん)が発見されました。筆で字を書くための硯の存在は、文字を必要とした役割のある場所ということで、やや「公的」な機関がこの場所にあったのかと想像されます。

そのほか鎌倉時代の武士たちが珍重した青磁の発見とその時代の建物もあり、この場所が大きな災害や地形変化もなく連続と利用されていたことが想像されます。



川合神社周辺遺跡
令和6年3月2日(土)

お悔み

3月・4月に亡くなられた方
程原 和田 益子 様
野田 林 徳枝 様
向吉永 竹下 正子 様
謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

程原 和田 弘文 様
野田 津賀 智子 様
向吉永 竹下 友和 様
3名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。

(川合地区社会福祉協議会)

たより

川合小学校入学式

4月8日(月)、令和6年度の新学期が始まりました。9日(火)は、新入生4名を迎えて入学式を挙行しました。川合小学校としては、少なくとも新入生が新入生がいるということは嬉しいことです。新入生も、緊張して式に臨みこれからの6年間に思いをはせていました。在校生も、進級して大きくなり笑顔が爽やかでした。



川合小学校

新学期の集団下校

4月10日(水)の午後、新学期恒例の川合小学校の集団下校がありました。新入生も入学2日目、スクールガードと先生に見守られて、上級生と一緒に下校して遅れないように一生懸命に歩いていました。上級生も、自分の入学時を思い出して歩幅を合わせて歩きました。小学校は、保育園と違って自分の足で歩いて登校することになります。交通事故の危険性もありますので、登下校ともに注意をして歩きましょう。



かわいみまもりたい
川合町安全連絡協議会

春の全国交通安全運動

◎しっかりとまもるルールでねがう安全◎
◇4月6日から15日まで、全国一斉に「春の交通安全運動」が展開されました。大田市では、8日(月)に、仁摩町の「道の駅・こいせ仁摩」で関係者が参加して交通安全決起大会が行われました。山陰自動車道も、「大田中央・三瓶山IC」から「仁摩・石見銀山IC」間が開通して、国道9号も車の通行量が減少し山陰自動車道で増加します。山陰自動車道は、一般道とは違うので利用者は交通ルールとマナーを守って運転しましょう。

◇自動車を運転中は、安全運転に心掛けて交通事故を起こさないようにお願いします。

◇運動の重点として

- こどもが安全に通行できる道路
- 交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守。交通事故に備えて、損害賠償責任保険に加入。
- 4月8日(月) 県内一斉行動日。
- 4月10日(水) 交通事故死0を目指す日。



◆運転中の携帯電話使用は危険、やめましょう。
◆川合支部の令和6年度総会を、4月6日(土)に開催し提案議題は全て可決しました。川合支部の、令和6年度体制は次のとおりです。

- 支部長 尾村長憲(留任) 南
- 副支部長(交安協理) 山根茂樹(留任) 神領一
- 副支部長(交安協理) 根宜和之(留任) 吉永下

大田市交通安全協会川合支部
川合町安全連絡協議会

J A女性部川合支部総会

4月4日(木)午前9時から、来賓にJ A石見銀山地区本部女性部の高橋部長を迎え川合支部総会を開催しました。総会では提案議題も全て可決され、役員改選も一部を除いて小林支部長以下留任で川合支部を運営することとなりました。総会後の研修会では、坂根慶子さん(瓜坂)を講師に迎えて「私の町の看護師さん」と題して講演をしていただき会員も熱心に聴講しました。令和6年度も、J A石見銀山地区本部女性部川合支部一丸となって頑張ります。



J A女性部川合支部

通いの場

4月3日の通いの場は、酒本勝治さん考案の牛乳パックゲームをしました。4つのグループに分かれて、3種類のゲームを楽しみました。最初の牛乳パック送りゲームは、小さな穴に割り箸を通して隣の人のリレーしていきます。どの班も同じくらいのタイムでした。次の牛乳パック積みゲームは、スリル満点。「もう、ここで止めようや」「いや、もっと積める」などの声があちこちで聞かれました。結果は、〇班が優勝。勇気と決断力の勝利です。酒本さんは遊びの天才です。

5月の予定

- ◇5月1日(水) 物部神社散策
- ◇5月8日(水) ボケットボール大会
- ◇5月15日(水) カラオケ・折り紙
- ◇5月22日(水) 音楽鑑賞・セラバンド
- ◇5月29日(水) 誕生日会・ミュージックケア

参加者募集

通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みしましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談のりります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-15124)迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

統合1年が経過しました



早いもので、川合小学校と池田小学校の統合から4月1日である1年となります。事前の協議での決定も、経過するに従って「ここはこうした方が・・・」「あれは・・・」と、大なり小なりは走り始めて改善が必要ということもあり予期せぬ事柄も出てきます。そこは、校長先生以下教職員で是正しながらの取捨選択も必要になってきます。また、地域との協議も出てくることでもあります。ともあれ、1年目は手探りで対応で出発して基礎づくりを徹して乗り切り、2年目からは一段一段と階段を上り内容も充実すると思えます。先々では、3年目・4年目・5年目と新しい校風が定着して充実した『川合小学校』ができることを確信します。地域も、小学校に協力して一緒に頑張って頑張ってください。

川合町教育振興会

川合保育園卒園式

3月23日(土)、川合保育園の卒園式が行われました。卒園する園児は1名で、4月9日(火)からは川合小学校1年生です。在園13名の園児も、元気に登園して園庭で遊び散歩で賑やかな声を川合の町に響かせて下さい。子どもの姿や元気な声を見聞きすると、川合の町も元気になるります。残念ながら、令和6年度川合保育園へ新しく入園する園児はいません。

川合まちづくりセンター

川合まちづくりセンター運営委員会

開催日時 4月30日(火)

会場 川合まちづくりセンター
内容 事業・予算(案)、運営委員任命
川合まちづくりセンター

川合分団「火の用心」

*全国統一標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」



《火の用心・その1》
私たちが消防団員は常勤の消防署員と違い、平常時においては自分の職業に従事しております。災害の発生時には、「非常勤公務員」として出勤して防災活動をしています。消防団員としては、何時何処でどの様に発生するか分からない災害に備えて使命を果たし、自分たちの地域で災害の発生しないことを願いながら日々対応しています。「災害は忘れたころにやってくる」と、少しでも小さくても良いので心の隅に『危機意識』を持ち方が一の場合に備えましょう。皆さんも、「火の用心」に徹して火の取扱いには十分注意して貴方の貴重な財産を守りましょう。

《火の用心・その2》

川合分団は、5月19日(日)開催の大田市消防操法大会に出場します。4月16日(火)に、消防本部で指導を受けました。大会出場は、選手全員が初めてのことで自分の持ち場をしっかり覚えて、連携動作に熱心に取り組みました。今後は習った操法の動作を、小学校グラウンドで大会前日まで反復訓練を行いますので応援をお願いします。

◎出場選手は次の通りです。

- ・指揮者 和田恵汰 (3班) 程原
- ・1番員 森山 烈 (3班) 神領一
- ・2番員 波多野慶太 (3班) 南
- ・3番員 湯川 徹 (3班) 吉永上
- ・補助員 金藤高明 (2班) 吉永下



大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿欄

「あっちこっちい隊 II」

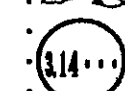
あっちこっち その180



「春日和1」
猪突猛進の失敗から、5年以上経過しました。今も、左足の膝から下が痺れており、当時の整形ドクター曰く「そがなもんは死ぬまで治らん」と口の悪い冷たい一言(往々にして整形ドクターは口が悪い)です。以後、腰痛とムカデの痛さと足の痛さの一人百脚です。「肉体と精神(気持・動作)は反比例」です。4月、春日和のひと時。

「春日和2」

ふと思いましたが、円周率は、3・14・・・と続きますが、余り必要ないので何桁までも覚えられませんが覚える気もありません。果たして何桁まであるのやら? スーパーコンピューターのスーパーコンピュータかな? 因みに偉い人が100兆桁まで解明しているそうです。「ん?!? 何い!」、こんな数字は想像もつきません。100兆桁は、聞いただけでも考えただけでも「脳ミソ」は凝り固まって動きません。呆気にとられるのみです。ハイ! 4月、春日和のひと時。



「春日和3」

春日和、「恋は盲目、思索の外」、下手に邪魔立てすると反対に燃え上がると言います。「恋は曲者、恋は闇、恋に上下の差別なし」、「人の恋路を邪魔する奴は、馬に蹴られて死んじまえ」と言う。



春日和、「仏に逢うては仏を殺し、祖に逢うては祖を殺し、生死岸頭に於いて大自在を得、六道四生の中に向かつて遊戯三昧ならん」『大道無門、千差道あり、此の間を透得せば、乾坤に独歩せん』これ無門関の道。4月、春日和のひと時。

「春日和4」

今年も3月下旬から、各地の田んぼへの用水路の草刈りと土砂の除去が行われました。農家の皆さんも、秋の実りの収穫に向けて春の農作業に汗を流しています。ひと昔前の3反・5反・7反営農と違って、現在は一軒の農家で何町歩も営農を行う大型農業の時代であり田んぼで働く作業人数も少なく、ただトラクターが荒耕起をし、田植機が田植えで黙々と働いているだけです。トラクターや田植機(苗乗せは人)は、燃料の注入・各部へオイルの補給をすれば余程のことがない限り黙って働いてくれます。高価な機械を大事に使いたしましょう。4月、春日和のひと時。

記事を探して「あっちこっちい隊」

雑記帳

「常識と非常識」

川合町事案で、先月末に「ええー」と思わず疑いました。皆さんが、夜間の休む時間帯の午後10時頃から、こともあろうことか裏庭でゴミを燃やすという行為です。「これは何おや言わん」で、非常識も甚だしい行いでありました。分別のつく、大人の行うことではありません。大事に至らなかつたことが幸いで、一歩間違えれば建物火災に繋がることがあります。これまでも、事例が多々発生しています。常識のある皆さんは、こうした行為はほしくないと思います。いや、しません!!!

「農業機械の盗難」

農業機械の盗難は、3、4月に多発しているようです。トラクターは、田んぼに放置すると盗難の恐れが大きくとも危ないです。盗難に遭うと、機械の損失に留まらず営農計画にも重大な支障となつて狂いが生じます。注意に注意です。

